

MTLParam アプリケーション補足資料 [Alarm 画面]

① アラーム詳細表示

② 発生アラーム表示

Alarm

ALM 8
名称: CS相異常(CS信号検出)
推定発生時刻: 2021/07/09 15:01:00

エンコーダ(CN3)の信号を正しく検出出来ておりません。
→エンコーダケーブルが外れていないことを確認下さい。
→エンコーダケーブルを別ケーブル(別モード)に変更することで、変化があるかをご確認下さい。
→エンコーダケーブルを延長されている場合、ケーブル長を短くすることで、変化があるかをご確認下さい。

No	Alarm	Time
8	CS相異常(CS信号検出)	2021/07/09 15:01:00

発生アラーム履歴

No	Alarm	Time
8	CS相異常(パラメータ)	2021/07/09 15:01:00
8	CS相異常(CS信号検出)	2021/07/09 15:01:00

No	LimitAlarm	Time
----	------------	------

履歴表示リセット

③ アラーム履歴

① アラーム詳細表示

画面下のアラーム履歴の1つを選択すると、そのアラームの詳細が表示されます。

詳細には、履歴に表示している「アラーム No.」「アラーム内容」「推定発生時刻」に加え、「発生原因」「対策」が表示されます。

② 発生アラーム表示

発生した最新のアラーム表示です。

表示されたアラームは、同時にアラーム履歴にも記録されます。

③ アラーム履歴

アラームが発生した時、自動的にアラーム履歴が記録されます。

記録内容は「アラーム No.」「アラーム内容」「推定発生時刻」の3点です。

左側にアラーム、右側にリミットアラームが記録されます。

「履歴表示リセット」を押すと、履歴内容がリセットされます。

※ 推定発生時刻は、PC上のタイマーによる計測時間です。

アラーム履歴は、MTLParam 起動中に検出された内容のみの記録となります。